

《2020年度》

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
【様式集】

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨）

事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）、・・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

A. 事業所自己評価の確認

(人)

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7	0	2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	7	0	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？ 【前回の改善計画】 ・新規利用者に対し、書面上(利用者調査票や申し送りノート等)で利用者の状況を把握した際は、必ずサインチェックして漏れがないようにする。 ・ご家族とも積極的にコミュニケーションを図り、ニーズの把握に努める。 ・地域の行事参加や外出支援の継続に努める。 ・ホームページでのPRを行う。 ・職員研修への積極的参加で、スキルアップを図る。(e-ラーニングも活用)	8	0	1
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8	0	1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所の取り組んだ経過(姿勢)に対するご意見

よく取り組んでいる(9人)
 ある程度取り組んでいる
 取り組めていない

《ご意見欄》

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取り組み結果に対する意見

よく取り組んでいる(8人)
 ある程度取り組んでいる
 取り組めていない

《ご意見欄》

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

達成可能である(9人)
 達成が難しい
 達成不可能である

《ご意見欄》

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・スタッフ全員と情報を共有し、前向きに取り組みスキルアップを図って欲しいと思います。

【改善計画】

- ・コロナ禍でご利用前に介護スタッフが直接お会いしての情報収集が難しいので、ケアマネ等からの情報(書面や申し送り)を全員が把握する。(情報を確認した際はサインをする)
- ・送迎の際は、ご家族とコミュニケーションを積極的に図り、ニーズや要望等、情報収集に努め、ご家族との信頼関係構築にも努める。
- ・コロナ禍であるが、地域と連携を図り、参加出来る地域行事には参加する。
- ・施設内での行事・レクリエーションを広報誌やSNSでPRする。
- ・職員は内部・外部研修(インターネットも活用)に参加して、資質や技術の向上に努める。

B. 事業所のしつらえ・環境

(人)

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・引き続き施設内外の環境整備に努め、地域の方やご家族がご来園しやすい雰囲気づくりに努める。 ・また、ご来園の際は明るく丁寧にお迎えする。	7	0	0
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	7	0	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	7	0	1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7	0	1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5	0	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

よく取組んでいる(8人) ある程度取組んでいる(1人) 取組めていない

《ご意見欄》

・新型コロナで家族の面会が出来ないため、園内の様子があまり分かりません。

【前回の改善計画】

よく取組んでいる(8人) ある程度取組んでいる(1人) 取組めていない

《ご意見欄》

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

よく取組んでいる(8人) ある程度取組んでいる(1人) 取組めていない

《ご意見欄》

【今回の改善計画】

- ・コロナ禍でもあるので、今まで以上に消毒を徹底して、感染予防に努める。
- ・玄関周辺にリサイクル品(新聞やペットボトル等)を置かないようにして、清潔感のある施設にする。
- ・建物内は、お花や手作りの作品を飾り、温かみのある雰囲気にする。

C. 事業所と地域のかかわり

(人)

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・夏祭り敬老会以外にも施設内に来ていただけるようなイベントやクラブ活動等を行い、地域の方とふれあい、馴染みの関係を作れるように努める。 ・サロンや認知症カフェ等、居場所づくりを行う。	5	0	2
1	職員はあいさつできていますか？	9	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	8	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7	0	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】
よく取組んでいる(8人) ある程度取組んでいる(1人) 取組めていない
 《ご意見欄》

【前回の改善計画】
よく取組んでいる(8人) ある程度取組んでいる(1人) 取組めていない
 《ご意見欄》

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】
よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(2人) 取組めていない
 《ご意見欄》
 ・コロナ禍で地域との関わりやふれあい活動が減るのは当然だし、仕方ないことだと思う。

【改善計画】
 ・新型コロナが落ち着いたら、地域の方を招いたイベント(サロンや認知症カフェ等)も実施する。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

(人)

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加出来そうな地域行事を見つけ、出来るだけ参加して、ご利用者にも地域での暮らしを懐かしく楽しんでいただく。 ・集団でのレクリエーションが苦手な方には、個別の趣味や特技を生かせる活動を行う。 ・地域の困りごと相談窓口としても周知して、対応できるように努める。 	5	0	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	8	1	0
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	2	2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	3	2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(2人) 取組めていない
《ご意見欄》

【前回の改善計画】

よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(2人) 取組めていない
《ご意見欄》

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

よく取組んでいる(5人) ある程度取組んでいる(3人) 取組めていない(1人)
《ご意見欄》

- ・新型コロナの影響で思うような活動が出来ないと思うが、レクリエーション等は施設内で工夫し、その様子をチラシ等で地域に周知してはどうか？
- ・昨今の事情では、地域の行事やイベント等に参加できないのは残念ですが、仕方ないことだと思う。
- ・分からないので、希望的意見です。

【改善計画】

- ・コロナ禍ではあるが、参加出来る地域行事等には感染予防に注意しながら参加する。
- ・新型コロナが落ち着いたら、外出(ドライブやショッピング)も再開する。
- ・施設内での活動(行事やレクリエーション等)も、広報誌やSNSで地域にPRする。
- ・引き続き、地域の困りごと相談窓口として周知し、対応する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

(人)

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・引き続き、運営推進会議で事業所の活動内容を報告して、事業内容のご理解とご協力をお願いしていく。 ・地域の高齢者介護等で困っていること等を会議の中でも話し合い、協力できるところを考えていく。	6	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	8	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	6	1	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	7	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

よく取組んでいる(8人) ある程度取組んでいる 取組めていない(1人)

《ご意見欄》

・書類を郵送していただいておりますので、個人の内容は大体分かります。

【前回の改善計画】

よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(1人) 取組めていない(1人)

《ご意見欄》

・今年度の運営推進会議は新型コロナ流行のため、開催されず残念に思いました。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

よく取組んでいる(5人) ある程度取組んでいる(3人) 取組めていない(1人)

《ご意見欄》

・感染予防のため、今年度の運営推進会議は全て書面による開催となったため、十分な取組みがなされなかったのは仕方ないと思う。

【改善計画】

・運営推進会議では、施設での取組みや活動内容を報告して、ご理解・ご協力をいただく。
・コロナ禍で、開催できない場合は、書類や写真で分かりやすく報告する。
・地域での困りごとも情報提供していただき、貢献できるところを考えていく。

F. 事業所の防災・災害対策

(人)

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、会議や行事を通して地域の方(自治会や民生委員、消防団など)と顔の見える馴染みの関係を作っていく。 ・消防訓練を一緒に行い、日ごろから連携できる体制づくりを行っていく。 ・災害時には、高齢者等の避難所として活用していただけるよう環境整備に努め、地元に貢献できるように周知していく。 ・万が一利用者の徘徊等があった場合、協力していただけるよう日頃から連携を図る。 	6	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	4	3	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3	0	5
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	6	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	7	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(2人) 取組めていない

《ご意見欄》

【前回の改善計画】

よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(2人) 取組めていない

《ご意見欄》

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

よく取組んでいる(7人) ある程度取組んでいる(2人) 取組めていない

《ご意見欄》

- ・全体的にコロナ禍のため、直接の会話が出来ず、なかなか大変な事だと思う。
- ・令和3年度から制度改正により、災害時の対策強化が一層求められるので留意願いたい。

【改善計画】

- ・防災設備等の徹底管理と防災計画の情報を提供して、災害時の協力と避難所としての活用を周知する。
- ・自治会の役員や地域の方とは、会議やイベントを通じて馴染みの関係を作り、連携の取れる体制づくりに努める。
- ・徘徊等で利用者进行搜索する際も、協力していただけるよう日頃から連携を図る。

令和2年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 至誠会	代表者	手塚 秀夫	法人・事業所 の特徴	大田原市の南部に位置し、田園風景の広がるのどかな環境に設置されており、併設している特別養護老人ホーム（20床）と行事やクラブ活動等も一緒に行い協力体制を整えて運営しています。法人の理念は、『自分がして欲しいサービスの提供』～自分が利用したい施設を作る～ということで、住み慣れた地域でご利用者が安心して満足していただけるサービスが提供出来る様に支援させていただきました。
事業所名	小規模多機能 晴風園みどりの郷	管理者	福原 健治		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	2人	2人	1人	1人	3人	人	12人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者に対し、書面上(利用者調査票や申し送りノート等)で利用者の状況を把握した際は、必ずサインチェックして漏れないようにする。 ・ご家族とも積極的にコミュニケーションを図り、ニーズの把握に努める。 ・地域の行事参加や外出支援の継続に努める。 ・ホームページでのPRを行う。 ・職員研修への積極的参加で、スキルアップを図る。(e-ラーニングも活用) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でご利用前の調査や退院時カンファレンスにケアマネしか参加できず、書面や口頭での情報確認が多かった。 ・情報を確認したら、サインチェックするが、時々漏れていた。 ・ご利用者からのニーズの把握し難い方で、ご家族とも関わりが薄く聴き取りにくい方がいた。 ・コロナ禍で地域行事参加や外出支援が出来なかった。 ・インターネットの活用があまり出来なかった。 ・毎月のインターネット活用した研修は全員職員が受講出来た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全員と情報を共有し、前向きに取組みスキルアップを図って欲しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でご利用前に介護スタッフが直接お会いしての情報収集が難しいので、ケアマネ等からの情報(書面や申し送り)を全員が把握する。(情報を確認した際はサインをする) ・送迎の際は、ご家族とコミュニケーションを積極的に図り、ニーズや要望等、情報収集に努め、ご家族との信頼関係構築にも努める。 ・コロナ禍であるが、地域と連携を図り、参加出来る地域行事に参加する。 ・施設内での行事・レクリエーションを広報誌やSNSでPRする。 ・職員は内部・外部研修(インターネットも活用)に参加して、資質や技術の向上に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き施設内外の環境整備に努め、地域の方やご家族がご来園し易い雰囲気づくりに努める。 ・また、ご来園の際は明るく丁寧にお迎える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内外の環境整備はある程度出来ているが玄関周辺にリサイクル品や不用品が置いてあり、清潔感が足りなかった。 ・コロナ禍で、ご来園やご面会がほとんど出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナで家族の面会が出来ないため、園内の様子があまり分かりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でもあるので、今まで以上に消毒を徹底して、感染予防に努める。 ・玄関周辺にリサイクル品(新聞やペットボトル等)や不用品を置かないようにして、清潔感のある施設にする。 ・建物内は、お花や手作りの作品を飾り、温かみのある雰囲気にする。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭り敬老会以外にも施設内に来ていただけるようなイベントやクラブ活動等を行い、地域の方とふれあい、馴染みの関係を作れるよ 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は、コロナ禍で園内の夏祭りも敬老会も、ボランティアに来ていただくクラブ活動も中止となり、地域との交流が出来な 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で地域との関わりやふれあい活動が減るのは当然だし、仕方ないことだと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが落ち着いて、夏祭りや敬老会等が出来た時は小学生やボランティアさんにご来園していただき交流を図る。

	<ul style="list-style-type: none"> うに努める。 ・サロンや認知症カフェ等、居場所づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> った。 		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナが落ち着いたら、地域の方を招いたイベント(サロンや認知症カフェ等)も実施する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・参加出来そうな地域行事を見つけ、出来るだけ参加して、ご利用者にも地域での暮らしを懐かしく楽しんでもらう。 ・集団でのレクリエーションが苦手な方には、個別の趣味や特技を生かせる活動を行う。 ・地域の困りごと相談窓口としても周知して、対応できるように努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、地域イベントがほとんど中止となり、参加することが出来なかった。また、外出行事(ドライブやショッピング等)も感染予防のため、中止となってしまった。 ・コロナ禍で、地域の方やご家族のご来園がほとんどなく、困りごとの把握が出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの影響で思うような活動が出来ないと思うが、レクリエーション等は施設内で工夫し、その様子をチラシ等で地域に周知してはどうか？ ・昨今の事情では、地域の行事やイベント等に参加できないのは残念ですが、仕方ないことだと思う。 ・分からないので、希望的意見です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍ではあるが、参加出来る地域行事等には感染予防に注意しながら参加する。 ・新型コロナが落ち着いたら、外出(ドライブやショッピング)も再開する。 ・施設内での活動(行事やレクリエーション等)の様子も、広報誌やSNSで地域にPRする。 ・引き続き、地域の困りごと相談窓口として周知し、対応する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、運営推進会議で事業所の活動内容を報告して、事業内容のご理解とご協力をお願いしていく。 ・地域の高齢者介護等で困っていること等を会議の中でも話し合い、協力できるところを考えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で、会議が開催出来なかったが、書面での情報提供に努めた。 ・会議が開催できなかったため、情報収集も難しかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・書類を郵送していただいておりますので、個人の内容は大体分かります。 ・今年度の運営推進会議は新型コロナ流行のため、開催されず残念に思いました。 ・感染予防のため、今年度の運営推進会議は全て書面による開催となったため、十分な取組みがなされなかったのは仕方ないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議では、施設での取組みや活動内容を報告して、ご理解・ご協力をいただく。 ・コロナ禍で、開催できない場合は、書類や写真で分かりやすく報告する。 ・地域での困りごととも情報提供していただき、貢献できるところを考えていく。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、会議や行事を通して地域の方(自治会や民生委員、消防団など)と顔の見える馴染みの関係を作っていく。 ・消防訓練と一緒にいき、日ごろから連携できる体制づくりを行っていく。 ・災害時には、高齢者等の避難所として活用していただけるよう環境整備に努め、地元で貢献できるように周知していく。 ・万が一利用者の徘徊等があった場合、協力していただけるよう日頃から連携を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で施設や地域の行事が中止となり、交流活動が出来ず、顔の見える関係作りがあまり出来なかった。 ・避難訓練は参加していただく予定であったが、新型コロナウイルス感染症予防のため、参加していただけなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的にコロナ禍のため、直接の会話が出来ず、なかなか大変な事だと思う。 ・令和3年度から制度改正により、災害時の対策強化が一層求められるので留意願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災設備等の徹底管理と防災計画の情報を提供して、災害時の協力と避難所としての活用を周知する。 ・自治会の役員や地域の方とは、会議やイベントを通じて馴染みの関係を作り、連携の取れる体制づくりに努める。 ・徘徊等で利用者を探る際も、協力していただけるよう日頃から連携を図る。